



サトーHDなど16組にCRMベスト賞

顧客中心主義経営に向けて、CRM（企業が顧客と長期的な関係を築く経営手法）で成果を上げている企業・組織・団体を表彰する「2017 CRMベストプラクティス賞」（主催・CRM協議会、後援・フジサンケイビジネスアイ）に、16組が選ばれた。

特別賞「大星賞」は、サトーホールディングスの「予防保守によるダウンタイム削減モデル」が受賞。「フジサンケイビジネスアイ賞」にはB.LEAGUEと富士通の「バスケットボールファン育成イニシャルモデル」が選ばれた。表彰式と受賞企業による講演会は10日に東京アメリカンクラブ（東京都港区）で行われる。賞の詳細は2018年3月に発行予定の「2017 CRMベストプラクティス白書」に掲載される。